

口之津開港 450 南島原市 コラム 口之津港開港450年 —— 口之津港の壮大な歴史をたどる ——

↑ 口之津港開港450年記念事業のロゴマークが出来上がりました



宮崎昌二郎 画(島原市) *口之津歴史民俗資料館所蔵

交易の中心へ
入港した南蛮船は、翌2月、冬の北西風を待つて出航します。入港から出航までのほぼ半年間、船もヨーロッパ人も口之津にいて、今の50億円とも100億円ともいわれる交

易が行われました。海外からは、生糸、絹織物、香料、砂糖がもたらされ、口之津からはおもに銀が輸出されました。このように、布教活動だけでなく、交易の中心地であったことがわかります。

この話が当時の口之津を全て物語っている、そう思いませんか？

※1…文芸雑誌月刊「オール讀物」2010年6月号インタビューより。意味はほぼ同じだが、実際の記事とは多少表現が異なる。

南蛮船(ポルトガル船)の来航
当時の口之津
1564年、当時の日本布教長のトルレス神父が口之津に移ってきてから、口之津は九州のキリスト教布教の中心地となっていました。このころの口之津に住む1,200人全員がキリシタンであり、口之津歴史民俗資料館付近の高台に「岬の聖母の会堂」が建てられたのもこのころです。有馬晴純の死により、その子有馬義貞が有馬の領主となつたその翌1567年、3隻の南蛮船(ポルトガル船)が口之津港に入港しました。

日本への航路

南蛮船には、商人や宣教師を含む200から300人が乗っていました。南蛮船は、ポルトガルのリスボン港を出航。途中、インドのゴアなどに立ち寄り、交易と布教をしながら、季節風に乗って日本を目指しました。その後、南蛮船はマラッカ、マカオなどをめぐり、いよいよ夏、南東からの風に乗って、南蛮船は口之津に入港します。出発から到着までに2〜3年かかることも少なくありませんでした。

「口之津には、島原半島のはしの小さな漁村にもかかわらず、たくさん外国人がいて、日本人同士のあいさつにも横文字が使われていました。本当にふつうの人たちが、今の私たち以上に西洋に触れていたという事実を知った時の驚きが、小説を書くかと思った理由です(※1)」

3万5千個の追悼キャンドルが原城の夜を幻想的に… 原城一揆まつり 日時 4月14日(土) 会場 原城本丸および周辺

昼の部 12:00~16:00



- ◆ オープニング
- ◆ 郷土芸能
- ◆ 南有馬中学校生徒による「落城の賦」
- ◆ 南有馬中学生と嘉穂高校生による「クイズバトル」(原城一揆まつりバージョン)
- ◆ 島原七万石踊り
- ◆ ロ加高校吹奏楽部演奏
- ◆ ゴスペルクワイヤ
- ◆ 「haruna(長崎市出身)」コンサート
- ◆ 一夜城もちまき

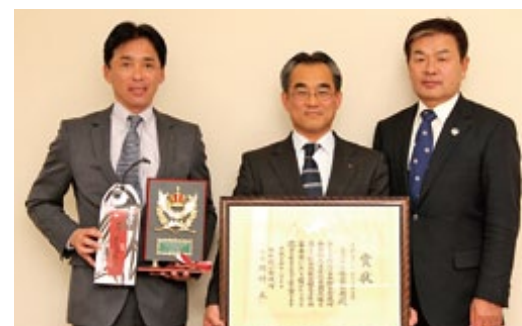
夜の部 19:00~21:00



- ◆ 市民700人による追悼行列
- ◆ 追悼祭
- ◆ キャンドルコンテスト表彰式
- ◆ 夜なべ談義

◆ 主催/原城一揆まつり実行委員会 ◆ 後援/南島原市
◆ お問い合わせ/原城一揆まつり事務局 ☎0957(85)2160 企画振興課 ☎050(3381)5030

日本商工会議所 会頭努力賞を受賞



平成23年度開催の第52回全国推奨観光土産品審査会で、西有家町の製麺業者(株)小林甚製麺の「甚五郎 あごだしらーめん3人前手提」が、食品の部で日本商工会議所会頭努力賞を受賞しました。長崎県内では唯一の受賞。おめでとうございます。

西有家卓球部が 九州大会で3位入賞



2月18日、19日に第12回全九州卓球選手権大会が福岡市民体育館で開催され、西有家中学校卓球部(男子)が3位に入賞しました。おめでとうございます。

馬場さんが最優秀賞を受賞



2月1、2日に長崎市でナガサキ・アグリネット・フォーラムが開催され、馬場真也さんが最優秀賞に輝きました。
同大会は長崎県下の若手農業者が、日々の思いや1年間の研究成果を発表する場として、51回目の実施。
●プロジェクト発表の部：最優秀賞(県1位) 馬場真也さん(南有馬町農村青少年研究会) 課題名「秋作バレイシヨにおける亜リン酸の葉面散布の効果」
●意見発表の部：優秀賞(県2位) 小田光浩さん(南有馬町農村青少年研究会)
なお、馬場さんは今年7月に開催される九州大会に、長崎県代表として出場します。

「ゴミゼロながさき優良団体受賞」



2月9日(休)長崎県立美術館において「ゴミゼロながさき優良団体表彰式」が行われました。
この賞は、廃棄物の発生抑制、再使用および再生利用に積極的に取り組んでいる団体に贈られるもので、市内からは有馬小学校が「優良団体」を受賞しました。
今回、受賞した有馬小学校は、平成20年度から環境教育の取り組みを始め、平成22年2月に南島原市学校版環境ISO第1号の認定を受けています。
校内に環境委員会を設置し、「エコロール隊」による校内の昼休みの消灯や、節水の呼びかけを行うほか、南島原市役所内の昼休みの消灯を点検するなど、省エネ意識向上に大きく寄与しています。受賞おめでとうございます。

100歳おめでとうございます ～ いつまでもお元気で ～



西田 トミさん(南有馬町)
明治45年2月20日生まれ



堀 シズヨさん(有家町)
明治45年3月1日生まれ



内田 エイコさん(布津町)
明治45年3月11日生まれ

私は、3年生になったら、なわとびの2じょうとびを20回いじることができるにかんがっています。
テーマ「新しい学年になってがんばりたいこと」 南島原市立 古園小学校 3年 名刺 入江果穂

